

ビール類の販売動向（2021年10月分）

首題の件につき、下記の通りご連絡申し上げます。
 なお、本メモの表示数の算出根拠は「販売数量」で、「課税移出数量」ではありません。
 また、表示ケース数は大びん換算です。
 よろしくお取り計らいいただきますよう、お願い申し上げます。

- ビール・発泡酒・新ジャンル合計は前年比108%でした。
 - ・ 昨年の酒税税率改正の影響を受け、新ジャンルカテゴリーが大幅に前年を上回りました。
 - ・ ビールカテゴリー缶商品は堅調で、1-10月累計で前年実績を大幅に上回り、全体に寄与しています。
 - ・ 飲食店での酒類提供が再開した影響で、樽・びん商品の出荷が9月以前より大幅に増加しました。
- ビールカテゴリーは前年比98%でした。
 - ・ 黒ラベル単体缶商品は、引き続き堅調に推移し、1-10月累計で大幅に前年実績を上回っています。
 - ・ エビスブランド缶商品も、1-10月累計で前年実績を上回っています。
- 新ジャンルカテゴリーは前年比156%でした。
 - ・ 昨年の酒税税率改正後の需要減少の裏返しで、カテゴリー全体は前年実績を大幅に上回りました。
 - ・ GOLD STARは引き続き好調に推移し、1-10月累計で前年実績を大幅に上回っています。

<カテゴリー別販売状況>

	10月単月	累計
	前年比	前年比
ビール	98	96
発泡酒	99	94
新ジャンル	156	88
ビール類 合計	108	93

(単位:%)

<ブランド別販売状況>

	10月単月		累計	
	本年函数	前年比	本年函数	前年比
黒ラベルブランド計	116	83	953	88
※黒ラベル単体	-	93	-	91
エビスブランド計	45	88	491	95
※エビス単体	-	88	-	91
GOLD STAR	43	229	473	111
麦とホップブランド計	37	118	461	72
※麦とホップ単体	-	115	-	71

(単位:万ケース、%)

以上